

●製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2012年8月現在のものです。

ワイヤレス受信機 WX-UR504

■ 概要

本機は、800 MHz 帯ワイヤレス受信機です。

- 本機はダイバシティ方式を採用しており、 α 、 β のアンテナによって、電波の受信を確実にしてデッドポイントを低減します。
- 工場出荷時には、ワイヤレスチューナーユニットが2台装着されています。
- 別売品である専用のワイヤレスチューナーユニット WX-UD500 を2台まで増設することができます。
- 受信レベル表示機能、スキャン機能、スケルチ解除機能を搭載し、設置したシステムの受信環境を確認することができます。
- ワイヤレスマイクロホンで使用中の電池残量状態を表示させることができます。
- ワイヤレスチューナーユニットごとに受信するグループおよびチャンネルを表示灯で表示します。グループおよびチャンネルは、設定ボタンを操作することにより変更できます。
- 受信機本体から α 、 β 各2台のアンテナ感度をリモートコントロールすることができます。
- 待機時混信低減機能、受信時混信低減機能を搭載し、外部からの混信を低減できます。

■ 主な特長

- 受信時混信低減機能（ワイヤレスマイクロホンの電源がONの時、機能します）
受信中に、隣室で使用されている異なる周波数のワイヤレスマイクロホンからの異音や音声の混入を低減します。
- 待機時混信低減機能（ワイヤレスマイクロホンの電源がOFFの時、機能します）
受信待機中に、周辺地域の同一周波数で使用しているワイヤレスマイクロホンの不要な受信を低減します。
- 受信レベル表示機能
本体前面のLEDで、受信している電波の強さを視覚的に確認できます。

■ 仕様

電源	AC 100V 50 Hz / 60 Hz
消費電力	10 W (電源[切]時 0.5 W)
アンテナ入力	50 Ω 2系統 2回路 BNCコネクタ、ローカル出力 WX-4950A/WX-4965/WX-4970 用ファンタム電源出力 DC12V 80mA 最大
ローカル入出力	50 Ω BNCコネクタ 45 MHz
受信周波数	30 波中 2波 WX-UD500を2台増設で4波受信可能
受信方式*	ダブルスーパーヘテロダイン
受信感度*	45 dB 以上 (20 dB μ V 入力, 5 kHz FM にて)
スケルチ感度*	12 dB μ V 以下
トーンスケルチ周波数	32.768 kHz
S/N	チャンネル出力: 60 dB 以上 (50 dB μ V 入力, 5 kHz FM にて) ミキシング出力: 54 dB 以上 (50 dB μ V 入力, 5 kHz FM にて)
ダイバシティ切り換え雑音	40 dB 以上 (50 dB μ V 入力にて)
ひずみ率	3 % 以下 (50 dB μ V 入力, 40 kHz FM にて)
周波数特性	50 Hz ~ 10 kHz (50 μ s エンファシス)
最大出力	+10 dB (0 dB = 1 Vrms)
残留雑音	30 μ V 以下
フィールド選択*	広い/標準/狭い
アンテナ感度*	+6 dB / 0 dB / -6 dB (アンテナ入力ごとに設定可能)
制御方式	トーン信号による ASK
電池残量表示	3 段階 (緑色/橙色/赤色) (消灯=データなし)
音声レベル表示	3 段階 (緑色/橙色/赤色) (消灯=音声なし)
機能設定	・通常運用 ・操作ロック設定…………… グループ番号、チャンネル番号ロック ・マイク電池電圧表示…………… 2012年8月現在、WX-4800のみ対応 ・待機時混信低減設定…………… 解除/6 dB 設定/12dB 設定 ・受信時混信低減設定…………… 解除/20dB/10dB ・受信レベル表示…………… 3 段階 ・スキャン…………… グループ/チャンネルスキャン ・スケルチ解除…………… 通常/強制解除

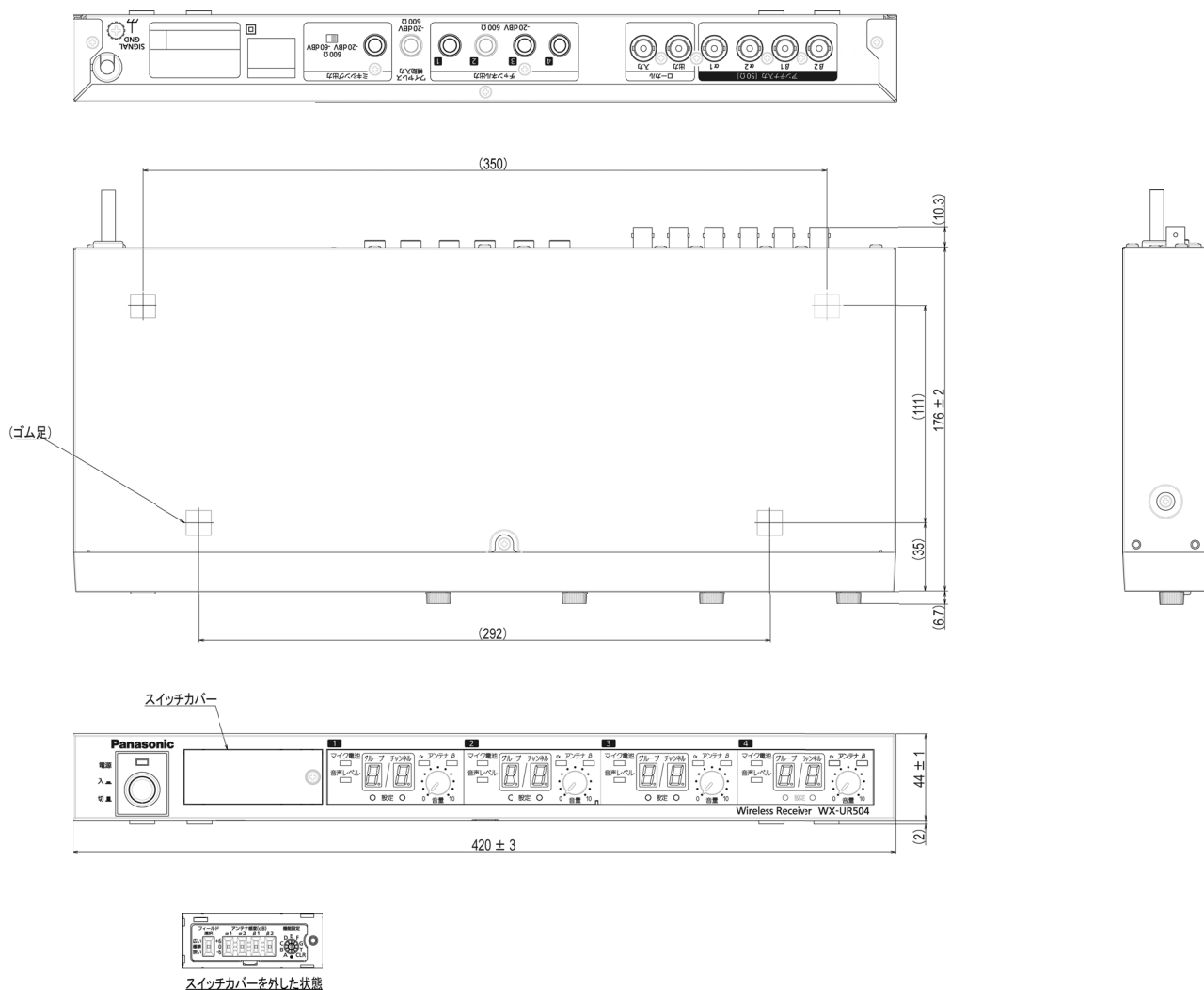
ワイヤレス補助入力	-20 dBV 600 Ω 不平衡
チャンネル出力	-20 dBV 600 Ω 不平衡 4 回路
ミキシング出力	-20 dBV / -60 dBV (切換式) 600 Ω 不平衡
使用温度範囲	0 °C ~ +45 °C
寸法	幅 420 mm 高さ 44 mm (ゴム足含まず) 奥行き 176mm (つまみなど突起含まず)
質量	約 2.2 kg
仕上げ	前面パネル : AV ライトグレー色 塗装 カバー : AV ライトグレー色 塗装

※ アンテナ WX-4950A、WX-4965、WX-4970 (別売品) による。

■ 付属品

大型複式プラグ	1本	ラックマウント取り付けネジ(M4×10)	4個
15波用対比表ラベル	1枚	取扱説明書	1冊
ラックマウント金具	2個	保証書	1式

■ 外観図 単位 (mm)



■ 受信周波数

受信周波数 (0.125 MHz 間隔、30 波)							
周波数 (MHz)	グループ (下 2 桁目) ・チャンネル (下 1 桁目)						7*
	1	2	3	4	5	6	
806.125	B11						B71
806.250		B21					
806.375	B12						B72
806.500		B22					
806.625			B31				
806.750				B41			
806.875			B32				B73
807.000		B23					
807.125	B13						
807.250						B61	
807.375			B33				
807.500				B42			B74
807.625					B51		
807.750	B14						
807.875		B24					
808.000				B43			
808.125					B52		
808.250			B34				
808.375					B53		
808.500		B25					B75
808.625			B35				
808.750					B54		
808.875		B26					
809.000	B15						
809.125				B44			
809.250			B36				
809.375				B45			B76
809.500	B16						
809.625					B55		
809.750				B46			B77

メモ

- 同時に使用するワイヤレスマイクは、すべて同じグループとし、そのグループの中ですべて異なるチャンネルに設定してください (同グループ、異チャンネル)。
- 1本のワイヤレスマイクに対し1台のチューナーユニットで受信するように設定してください。複数台のチューナーユニットが同グループ・同チャンネルに設定されると、ノイズの原因になります。
- B型ラムサのワイヤレスマイクとB型パナソニックのワイヤレスマイクは、トーン周波数が異なるため共用できません。
- 次の使用条件下で十分に注意して使用した場合は、7波使用も可能です。
 - ・ワイヤレスマイクと受信機間およびワイヤレスマイクとアンテナ間を5 m以上離す。
 - ・ワイヤレスマイクとワイヤレスマイクの間は、50 cm以上離す。
 - ・隣り合った部屋ではワイヤレスマイクを使用しない。
 - ・受信機および混合分配器のフィールドスイッチのポジションを「標準」または「狭い」に設定して使用する。

※ 7波使用例

■ フィールド選択・アンテナ感度スイッチの設定

スイッチカバー内のフィールド選択スイッチ、アンテナ感度設定スイッチを設定します。

- 下表を参考に、それぞれのスイッチを設定してください。

使用場所(参考例)		校庭	体育館	教室	パチンコ店	会議室	宴会場	カラオケルーム
使用範囲 アンテナ-マイク間の距離	最大	100 m	30 m	20 m	15 m	15 m	20 m	8 m
	最小	15 m	3 m	2 m	2 m	2 m	2 m	1 m
同軸ケーブル 30 m 以内	フィールド選択 スイッチ	広い	●					
		標準		●		●	●	
		狭い			●			●
推奨ケーブル ※5D-2V	アンテナ感度 スイッチ	+6dB						
		0dB	●	●	●			
		-6dB				●	●	●
同軸ケーブル 80 m 以内	フィールド選択 スイッチ	広い	●					
		標準		●		●	●	
		狭い			●			
推奨ケーブル ※5D-2V	アンテナ感度 スイッチ	+6dB	●	●	●			
		0dB				●	●	●
		-6dB						

メモ

- 実動作試験により音切れが多く発生する場合は、アンテナ感度スイッチを1ポジション上げてください。
[例]-6 dB→0 dB
 - アンテナ感度スイッチが「+6 dB」のポジションにあり、それ以上上げられない場合はフィールド選択スイッチを1ポジション上げ (狭い→標準、標準→広い)、アンテナ感度スイッチで調節してください。
 - アンテナ WX-4950A、WX-4965、WX-4970 とワイヤレス受信機 WX-UR502、WX-UR504 でシステムアップし、ワイヤレスマイクロホン WX-3100、WX-3200、WX-3300、WX-3400、WX-3500 の B11 と B12 または B31 と B32 を使用すると、混信する場合がありますので同時に使用しないでください。
 - アンテナ感度のリモートコントロールは、アンテナ WX-4950A、WX-4965、WX-4970 を直接接続した受信機、分配器のアンテナ感度スイッチ、フィールド選択スイッチにより、コントロールされます。
- ※ 75 Ω 系の同軸ケーブル (5C-2V) を使用した場合でも、受信感度には影響ありません。

■ ブロックダイアグラム

